

日本地震予知学会 第4回学術講演会

日時： 2017年（平成29年）

12月25日(月) 10時00分－17時30分

12月26日(火) 10時00分－17時00分

場所： 電気通信大学 東3号館(総合研究棟)3階301号室

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

京王線 調布駅下車 中央口改札 中央口より徒歩5分

<http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/>

後援：電気通信大学

発表講演について：

招待講演： 発表40分 + 質疑応答10分 計50分

グループ活動講演： 発表20分 + 質疑応答05分 計25分

一般講演： 発表15分 + 質疑応答05分 計20分

※当日は発表用PCを用意します。PPTで作成されたファイル(USB)をご持参下さい。また、PCの持込みも可能です。

参加費：

会員 無料

非会員 ¥3,000 (2日間有効)

(※参加費は当日現金にてお支払い願います。お釣りの無いようにご準備下さい。)

懇親会：

25日(月) 18時00分～ 大学会館3階「ハルモニア」

参加費 ¥4,000 (学生 ¥2,000)

(※講演会受付時に現金にてお支払い願います。お釣りの無いようご準備下さい。)

ープログラムー

第 1 日目 12 月 25 日 (月) 午前の部 座長 神山眞 (東北工業大学)

10:00-10:10	～開会挨拶～ 会長 早川正士
10:10-11:00	[招待講演] 牛尾知雄(首都大学東京・大阪大学) フェーズドアレイ気象レーダの研究開発
11:00-11:20	[一般講演] 長尾年恭(東海大学海洋研究所), 中谷正生(東京大学地震研究所) 地震予知が当たっているとは?
11:20-11:45	[グループ活動講演] Hattori, K.(Graduate School of Science, Chiba University, Japan), P. Han(Graduate School of Science, Chiba University, Japan/Southern University of Science and Technology, China) ULF magnetic signals as the potential earthquake precursory information and assessment for the practical forecast in Japan
11:45-12:05	[一般講演] 荻原洋聡(株エヌ・ワイ・ケイ), 佐藤紘志(防衛大学校) 電子基準点が捉えた日本の地殻変動〔国土地理院データ〕と地震発生 3 スケール〔グローバル〜リージョナル〜ローカル〕 相関関係の一考察
12:05-12:25	[一般講演] A. Schekotov(Institute of Physics of the Earth, Russian Academy of Sciences, Russia), M. Hayakawa(Hayakawa Institute of Seismo Electromagnetics, Co. Ltd. (Hi-SEM), Japan) What are the most promising candidates for short-term EQ prediction?

第 1 日目 12 月 25 日 (月) 午後の部 1 座長 長尾年恭 (東海大学)

13:45-14:10	[グループ活動講演] 藤縄幸雄(株ミエルカ防災), 天野慎史, 宮川美南子((一社)防災減災技術開発機構), 野田洋一(有テラテクニカ) 大地震発生直前の微小地震の検出
14:10-14:35	[グループ活動講演] 楠城一嘉(静岡県立大学グローバル地域センター), 吉田明夫(静岡大学防災総合センター) 大地震に先行した b 値の系統的研究
14:35-14:55	[一般講演] 小倉佑哉, 本島邦行(群馬大学大学院) Molchan's Error Diagram による見通し内 VHF 帯放送波の伝搬異常と地震の関連性解析

14:55-15:15	[一般講演] Potirakis, S.(Piraeus University of Applied Sciences (TEI of Piraeus), Athens, Greece/Hi-SEM, Japan), Schekotov, A. (Institute of Physics of the Earth, Russian Academy of Sciences, Russia), T. Asano, M. Hayakawa(Hi-SEM, Japan) Criticality analysis of seismo-electromagnetic phenomena as precursors to the 2016 Kumamoto earthquakes
15:15-15:35	[一般講演] 大澤祐輝, 本島邦行(群馬大学大学院) モニタリングポストにおける空間線量異常と地震の統計的関連性

休 憩 (20分)

第 1 日 目 12 月 25 日 (月) 午後 の 部 2 座 長 芳 原 容 英 (電 気 通 信 大 学)

15:55-16:20	[グループ活動講演] 神山 眞(東北工業大学), 小出英夫(東北工業大学工学部), 沢田康次(東北大学・東北工業大学) 秋田 宏(東北工業大学), 千葉則行(東北工業大学工学部) 東北工業大学・科研費研究グループの工学的地震予知研究紹介(2) -地殻ひずみとサイズミスシティによる地震及びその被害地域の予測可能性-
16:20-16:45	[グループ活動講演] 國廣秀光(JYAN 研究会) 熊本地震の電磁波観測データで見る地震予知
16:45-17:05	[一般講演] 小張剛照(富士防災警備株) 日本周辺の地震に先行するb値の時空間変動および電離圏総電子数異常に関する研究
17:05-17:30	[グループ活動講演] 榎本祐嗣(信州大学), 日置幸介(北海道大学), 山辺典昭(信州大学), 杉浦繁貴, 近藤 斎(株)コンポン研) 2011 東北沖地震直前における地磁気変動発生の素過程

懇親会 18:00～ 大学会館 3 階「ハルモニア」

第 2 日 目 12 月 26 日 (火) 午前 の 部 座 長 古 宇 田 亮 一 (産 業 技 術 総 合 研 究 所)

10:00-10:25	[グループ活動講演] 三神 厚(東海大学), 神山 眞(東北工業大学) 地殻変動データに機械学習の手法を適用した地震予測の試み
10:25-10:45	[一般講演] 岩田英経(IPCC 地震予知研究グループ) 地電流と電離層のLAIカップリングにおける海水層の介在の影響とそれに伴う地震予測に関する課題の考察
10:45-11:10	[グループ活動講演] 前田崇(JAXA), 高野忠, 三枝健二(日本大学) JAXA・日本大学グループ活動報告
11:10-11:30	[一般講演] 斉藤好晴(NPO 法人環境防災技術研究所) AM 放送波活用電離層擾乱観測による予測実験検証

11:30-12:20	[招待講演] 梅野健(京都大学大学院) ノイズの中のシグナル検出 -スペクトル拡散通信 (カオス通信) から大地震直前の電離圏異常の検出へ-
-------------	--

第2日目 12月26日(火) 午後の部1 座長 児玉哲哉(宇宙航空研究開発機構)

13:20-13:40	[一般講演] 浅野智計, 早川正士(株早川地震電磁気研究所) VLF/LF 帯電波伝搬解析による理論的研究からみた宮城県沖・福島県沖地震の前兆
13:40-14:05	[グループ活動講演] Oyama, K. I. (National Cheng Kung University, Taiwan 他), Chen, C.H.(National Cheng Kung University, Taiwan), Devi, M. (Gauhati University India), Ryu, K.(KAIST, Republic of Korea), Bankov, L. (Space Research Institute, Bulgaria), Liu, J.Y.(National Central University, Taiwan), Liu, H.(Kyushu University) One possible source of electric field generation before large earthquake
14:05-14:30	[グループ活動講演] 毛利元昭(愛知大学), 内匠 逸(名古屋工業大学), 安川 博(愛知県立大学) 名工大グループにおける研究成果 -ELF 帯電磁波データの利用-
14:30-14:50	[一般講演] 中野 裕(JYAN 研究会) ELF 帯 (3~30Hz) 発震電磁波を捉える試み
14:50-15:15	[グループ活動講演] 早川正士, 浅野智計(株早川地震電磁気研究所) 早川地震電磁気研究所(Hi-SEM)の活動

休憩 (20分)

第2日目 12月26日(火) 午後の部2 座長 服部克巳(千葉大学)

15:35-16:00	[グループ活動講演] H. Santosa(電気通信大学大学院), 芳原容英(電気通信大学大学院他) One day prediction of nighttime VLF amplitudes using nonlinear autoregression and neural network modeling
16:00-16:25	[グループ活動講演] 児玉哲哉(宇宙航空研究開発機構) 世界の地震先行現象観測衛星計画の動向

休憩 (10分)

総会 (学会員のみ) 16:35~17:00